

まほろば秦野通信

令和5年5月19日

タイトル	市指定重要文化財・宝蓮寺木造二王立像 老朽化による修理のため搬出されます
When (いつ)	5月22日(月曜日)～23日(火曜日) 9:00～17:00 (23日は、22日の作業状況により時間に変更になる可能性があります。)
Where (どこで)	蓑毛大日堂仁王門(国登録有形文化財) (所在地:秦野市蓑毛721)
Who (だれが)	宗教法人 宝蓮寺(東島 ^{ひがしじま} 礼美 ^{れいみ} 住職) (所在地:秦野市蓑毛674)
What (なにを)	宝蓮寺木造二王立像※(高さ約2m70cm) ※市指定重要文化財(平成20年4月18日指定)の木造二王立像は、文化財保護委員会委員から12世紀(平安時代後期)に遡る関東地方最古の仏像であるという評価を得ています。
How (どのように)	当日は、業者(株式会社 明古堂)により搬出された後、修理前から完成までの記録を始め、仏像表面のクリーニングや緩んだ部材の取り外し、朽ちた部分の強化などを4年間かけて行う予定です。
Why (なぜ)	経年劣化で痛みが激しい仁王像を解体修理することで、貴重な市指定文化財を適切に保存活用し、後世に継承していくため。
過去の実績	市では今回の修理事業について、秦野市文化財保護条例、秦野市指定文化財保存事業費補助金交付要綱に基づき、修理に係る経費の2分の1の額の補助金を計上し、交付予定です。 【近年の主な実績】 ◆令和2年度 指定重要文化財 宝蓮寺 十王像(太山王像)修理事業 ◆令和4年度 指定重要文化財 真静院 石造十王像管理事業
今後の取り組み	今後も所有者と連携して貴重な文化財を後世に伝えていくため、適切に文化財補助事業を実施していきます。
問い合わせ	生涯学習課 文化財・市史担当:横山 電話:0463(87)9581 ※当日の作業スケジュールは、宝蓮寺にお問い合わせください。 電話:0463(81)3528